

矢羽根型路面表示を設置した道路における 自転車の通行ルール

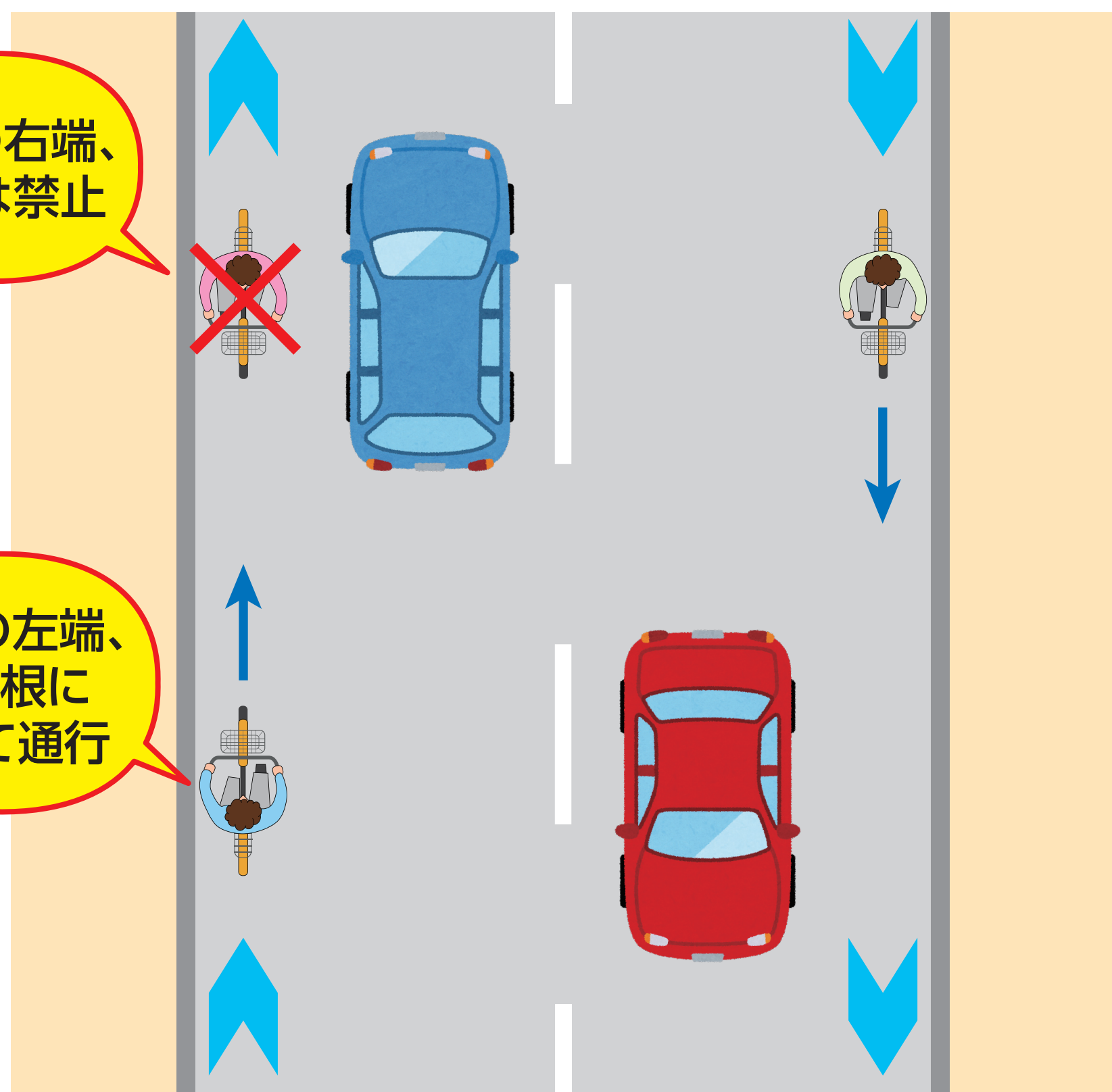


自転車は車道が原則※

矢羽根に沿って
車道の左端を通行しましょう

車道の右端、
逆走は禁止

車道の左端、
矢羽根に
沿って通行



矢羽根型路面表示とは？

- ▶ 矢羽根型路面表示とは、自転車の通行位置と方向を明示して、自転車の安全な通行を促すものです。
- ▶ 自転車利用者だけでなく、自動車ドライバーに対しても、車道上の自転車通行位置を知らせる法定外の路面表示です。



※普通自転車の運転者が歩道を通行することができる場合

- 歩道に「普通自転車歩道通行可」の標識や表示があるとき。
- 13歳未満の子どもや70歳以上の高齢者や身体の不自由な人が普通自転車を運転しているとき。
- 車道又は交通の状況から、自転車の通行の安全を確保するためやむを得ないとき。

右折時は2段階で

交差点では、矢羽根に沿って
直進しましょう

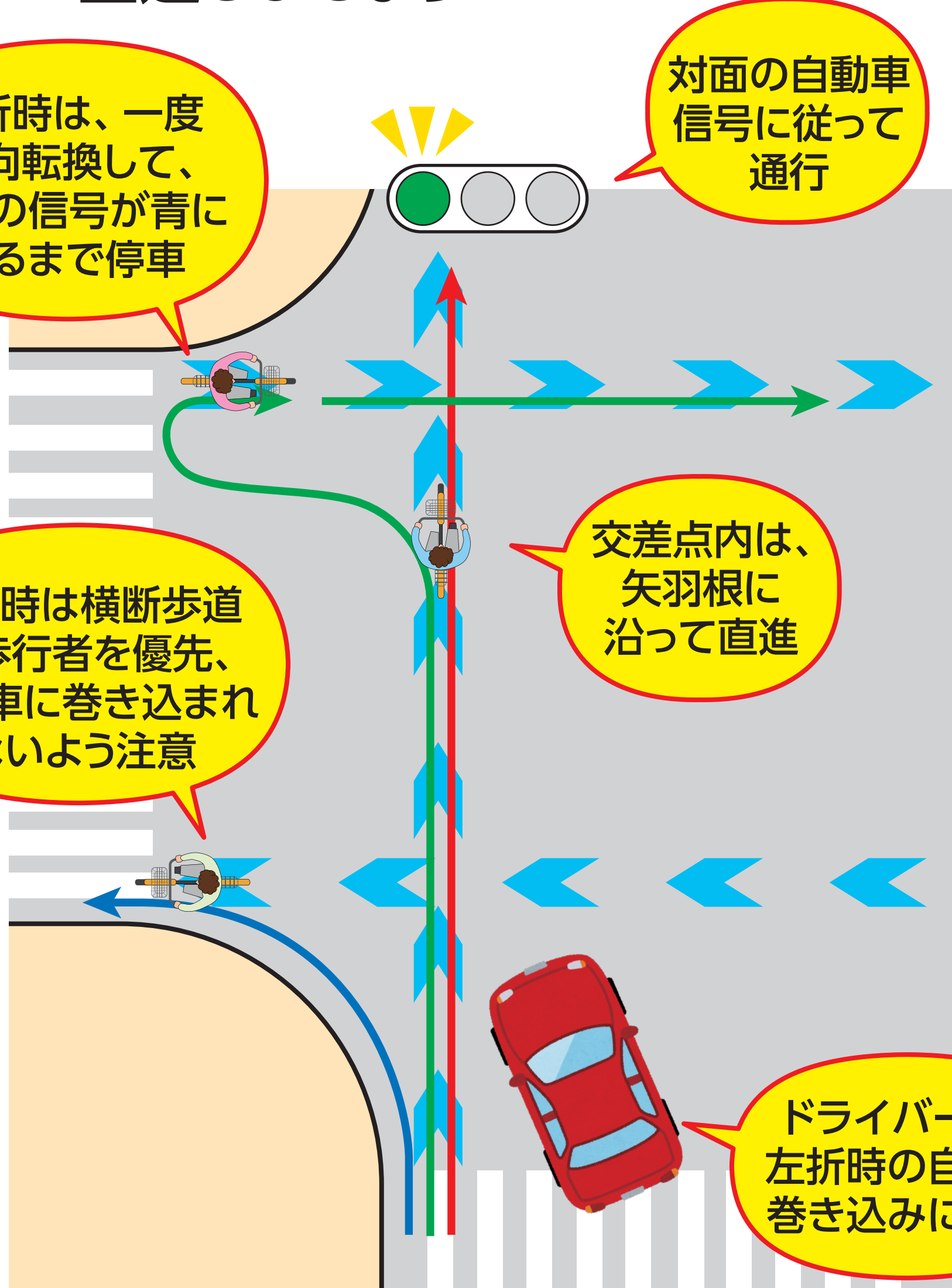
右折時は、一度
方向転換して、
対面の信号が青に
なるまで停車

対面の自動車
信号に従って
通行

左折時は横断歩道
の歩行者を優先、
左折車に巻き込ま
れないよう注意

交差点内は、
矢羽根に
沿って直進

ドライバーは、
左折時の自転車
巻き込みに注意



矢羽根の上に車両が…

駐停車車両を避けるときは
右側後方を確認

赤信号の時は、
自動車と同じで
縦に並んで停止

路上駐車は
やめましょう

車道停車時の
ドライバーは、ドア
開け時に後方注意

車両の間をすり抜け
るのは、ドライバー
からの死角も多い
ので危険です

駐車車両を避ける
ときは、右側後方
の安全を確認

バス等の停車
車両は、無理に
追い越さない

